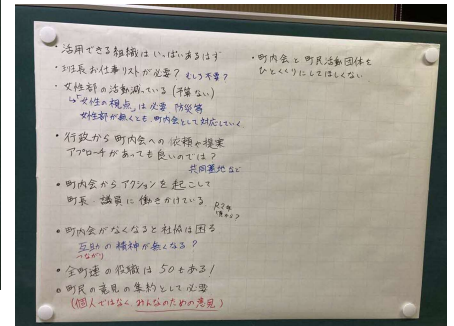
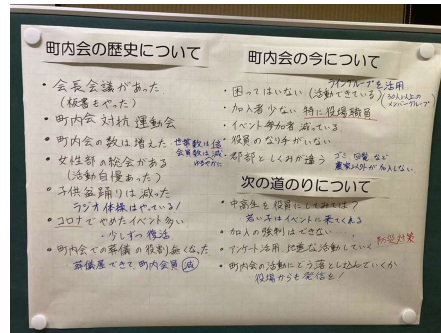


【 中標津全町連さんとの意見交換会 答申ポイント東田案 】

日 時：令和7年10月21日(月) 15時00分～16時40分

場 所：中標津町役場 202 会議室

出席者：全町連役員4名、事務局1名
自治推進会議委員2名、
東田ファシリテーター、
事務局4名 合計12名



① 解説書 17 ページ【各種団体の位置関係イメージ図】について、修正を予定している。

→元々の図を提供した道立センターとしての修正後、解説書も修正へ向けて、考えたい。

② 町内会の役割が減った→町内会に入っているメリットが見えない。

・自治推らしく「自治を推進する」という視点を軸に置いて、メリットを伝えられないだろうか？

③ ヒアリングから知った現状について

・ヒアリングでの意見で出た、「町内の世帯の変化も影響しているということを言いたい。町内会ばかり頑張っても追いつかない」という現状を、町長の答申に書けるか？

④ 町内会の加入について

・ヒアリングより：町内会の加入率が低いこと。現状4割切れるぐらいの加入率。例えば、役場から避難所の運営を町内会でやってくださいと言われても、6割は知らない人たちばかりなのに、4割切れている人たちが避難所運営なんてできないと話をしている。

・特に役場の職員に、町内会に加入してもらいたい。

・役場は、町内会は必要ではないの？（特に市街地）

→これに対して、自治推はどう動けるのか？

⑤ 町内会との協働等について

・町内会全体に共通するメリット・デメリットや課題は何か？、条例改正を含めて、どう考えるのが良いのか？難しい。

・それぞれの町内会に総務部長ができる人、会計できる人がいるとは限らない。そこを助け合える仕組みがあるといいのかもしれない。

・合併する話になってくるのではないかな。世代も変わってきているし、合併してもいいのではないかな。

→条例で、町内会を特筆したことで、自治推ができそうな提案等は？

→町内会を助けられそうなこと、作れそうなサポート体制、共に考える場所の提供（しるべカフェは、「まち懇」で町民から出た意見をもとに、N-CANで行政に提案して協議した結果実施することになった。そういうことが全町連でいえば、幟や会員割引カードだと思う）など。例えば、しるべカフェ町内会版をやってほしいという要望書を書くなど？